



品川シーズンテラス

品川駅から徒歩6分に東京都の下水処理施設があり、今回80年ぶりにリニューアルされるのに伴い、貯水池の上になんと32F建ての複合ビル『品川シーズンテラス』が建設され、2015年5月28日にグランドオープンをむかえました。

『都市の中のオアシスのような空間』をコンセプトに品川駅周辺では最大といわれますサッカーコート4面分もある3.5ヘクタールの緑地が特徴で、日中のランニングを楽しむのにも快適なように保水性で天然石が見た目にも美しい“舗装材 SAZARE 細石”が園内に採用されました。

ペイブロック



webカタログもご覧下さい



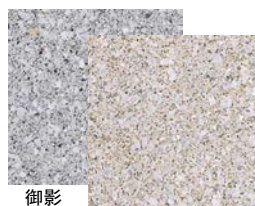


品川シーズンテラス



品川と申しますと2020年の東京オリンピック・パラリンピックの中心都市でもあり、開催に合わせてJR山手線では実に40年ぶりとなる30番目の新駅も予定されております。また、リニア中央新幹線の始発駅にも予定されておりました、東京の新たな玄関口としてこれからの発展に目が離せません！！

エコロジーの観点でも雨水は貯水池で浄化されてから東京湾に流され、貯水池の水温を利用した空調設備を採用しています。緑地からは大きく広がった青空が眺められ、都会に在ることを忘れられるオアシス空間が広がります。回遊路に採用いただきました“保水性舗装材 SAZARE 細石”は雨水などを吸収して蓄え、水分が気化する時の冷却効果で歩行面の温度低減を図ったもので、やわらかな本石の色調が周囲のグリーンとも優しくとけ込んでおります。



景観



webカタログもご覧下さい

現場住所 東京都港区港南1丁目2番70
竣工年月 2015年 4月

納入製品 SAZARE 保水タイプ
300 × 300 × 60/80
御影・錦色